

としふりしんじ 【3年振りに歳振り神事を催行】

亀岡市の伝統催事の一つとして永年催されてきています「歳振り神事」が、3日の朝、西山神社において催行されました。

コロナ感染拡大を懸念して一昨年・昨年と中止となっため3年ぶりの実施となりましたが、早朝から農家の氏子たちが、山で採った櫛（しきみ）の枝を3本束ね、そこに稲穂になぞらえた杉葉とお餅を添えた束をもって境内に集まり、今年の恵方（今年は南南東）に向かって、神主のとなえごとに合わせて櫛を高々と掲げて、今年の豊作を予祝して「ワハハッ」と声高らかに初笑いをする珍しい神事です。

